

石垣市移住・定住支援計画 事業実績報告(参考資料)

～移住希望者への効果的な情報発信～

○移住フェア・相談会の開催

名称	実施日	場所	相談人数
沖縄移住セミナー	平成29年6月9日(金)	移住・交流情報ガーデン(東京)	5名
沖縄移住セミナー	平成29年6月10日(土)	ふるさと回帰支援センター(東京・東京交通会館)	6名
九州・山口・沖縄合同移住フェア	平成29年6月11日(日)	ふるさと回帰支援センター(東京・東京交通会館)	9名
沖縄どこに住む？移住セミナーin大阪	平成29年7月30日(日)	大阪マーチャンダイズマート(大阪)	6名
沖縄あれこれゆんたく会	平成29年9月8日(金)	ふるさと回帰支援センター(東京・東京交通会館)	20名
沖縄あれこれゆんたく会	平成29年9月9日(土)	TKP東京駅前カンファレンスセンター(東京)	名

名称	実施日	場所	相談人数
ふるさと回帰フェア2017	平成29年9月10日(日)	東京国際フォーラム(東京)	11名
沖縄移住相談会	平成29年10月9日(金)	ふるさと回帰支援センター(東京・東京交通会館)	6名
沖縄移住あれこれゆんたく会	平成29年11月5日(土)	大阪マーチャンダイズマート(大阪)	5名
アイランダー2017	平成29年11月18日(土)、19日(日)	池袋サンシャインシティ文化会館(東京)	※(600部配布)
九州・山口・沖縄 移住&起業・就農フェア	平成29年12月16日(土)	アクロス天神(福岡)	5名
合計			67名

○移住・企業ガイドブックの制作

石垣市移住ガイドブック

石垣島に住む



石垣島の相性チェック

- 広い空と青い海に憧れる
- 時間にゆとりのある生活をしたい
- 毎日美味しい空気を吸って過ごしたい
- ちょっと不便を承知しむことができる
- 地域との繋がりを大事にしたい
- 暮らしの質はお金を払って買えない
- **何より、石垣島が好きだ!**

最後にはチェックが入ったあな、
何はともあれ、石垣島に飛んでみよう。

CONTENTS

- 石垣市ってどんなところ? P02
- 石垣島ライブのホットなところ P04
- 石垣島の暮らし P10
- 石垣島人になるまでの道のり P14
- 石垣島との相性チェック P16

移住&Uターン向け石垣市企業ガイドブック

石垣島ではたらく

GO!

さあ、早速石垣島で仕事を探してみよう!

Step1 まずはハローワーク八重山へ問い合わせ!

ダイレクトな求人情報はもちろんですが、石垣島ではどんな種類の求人が多いのか、職場の給与・待遇条件などの情報も得ることができます。希望職種などを絞り込んでみる方は、求人が出ていなくても気になる企業があれば直接連絡を入れてみるのもいいでしょう。

Step2 面接は効率良くスケジュールを組もう!

面接のために遠征する負担を少しでも軽減するため、一度の遠征で複数社面接を受けるなど効率良くスケジュールを組みましょう。

Step3 面接日には余裕を持って!

石垣島は離島ですので、アクセスに関しては天候の影響を大きく受けます。飛行機の発着の遅れなども考慮して面接日時を決めるようにしましょう。最悪の運が掴み合うことはほとんどありませんので、その点は安心です。

Step4 移住の予定時期などもしっかり交渉!

面接の際には、いつから働けるのかも大切な採用ポイントです。今の職場との調整、希望する移住時期などもきちんと伝えて交渉しましょう。

Step5 採用が決まったら、移住の準備を!

採用が決まったら、早速移住のための準備を進めましょう。住まいの確保や引越し準備など大忙しになると思いますが、石垣島での新しい生活が待っています!おーとー、石垣島!

ワンポイントアドバイス!

移住後の生活も楽しめるようにしたいですが、その準備はしっかりと進めたいですね。移住後の生活は移住先にあることと想定して進めたいです。石垣島ではまだ移住者の数が少ないという現状があります。面接で決まれば、一度には、ぜひ移住の準備も進めてください!

仕事サポート

八重山労働福祉会館(ハローワーク)
TEL: 0960-83-0320 FAX: 0960-83-1427
TEL: 0960-83-0527

移住サポート

石垣市 企業迎撃推進課
沖縄県石垣市東町1-4
TEL: 0960-83-0320 FAX: 0960-83-1427
http://www.city.yakushima.okinawa.jp

石垣市移住サポートセンター

http://shigan-city.com/

石垣島へ移住したい方
http://shigan-is.jp/

CONTENTS

- キモノを脱ぎ石垣島の空(シジフ)事情 P02
- 石垣島へ転職成功の秘訣 P03
- 移住・Uターン希望者受け入れ企業 LIST P04



○移住・定住支援ポータルサイトの設置

石垣市移住定住支援ポータルサイト

石垣市 イベントカレンダー 移住窓口 お問い合わせ

ホーム 石垣市って 移住しよう 暮らし 空き家バンク その他

石垣島に住みたいを応援します!

お知らせ

- 休日臨時窓口を開設します 2018年3月1日
- 生活路線バスの各種フリーパスのご案内 2018年2月26日
- 特産品ごちそう祭 2018年2月20日

イベント情報

- 石垣市長選挙・石垣市議会議員補欠選挙投票日 2018年3月1日
- サンゴ礁ウィーク2018 2018年3月1日
- 特産品ごちそう祭 2018年2月26日

移住の流れ 自然・食・気候 アクセス

イベント情報 空き家バンク 支援制度

動画

- アイスカバリー八重山
- スポーツアイランド
- 高級エコロード

先輩移住者

- 1995年移住 松原かい
- 1988年移住 吉田まゆみ
- 2002年移住 豊利正雄
- 2011年移住 高尾沙理恵
- 2016年移住 渡邊裕弘
- 2016年移住 高田礼
- 2017年移住 橋本尚悟
- 2017年移住 西川立子
- 2015年移住 村松圭一郎
- つぎはあなた?

先輩移住者写真一覧

○移住体験ツアーの実施



「保育士限定」移住体験モニターツアー3日間

南の島の未来を担う子供たちを一緒に育てませんか？

開催日程
 第1回 2017年11月30日(木)～12月2日(土)
 第2回 2017年12月21日(木)～12月23日(土)
※各2泊3日

集合場所
 南ぬ島石垣空港1F到着ロビー
【第1回】11月30日(木) / 【第2回】12月21日(木) ※17時45分

参加費用
無料 (宿泊費・体験費等、ただし食費は現地で各自済) ※詳しくは募集要項をご覧ください

定員
 各回8名(限定)
※定員を超えた場合は、その旨を申込書にご記載ください。お申し込みの順番により、ご参加ができませんのでご了承ください。

応募時期
 【第1回】11月5日(日) 【第2回】11月26日(日)
※4月以降、当社から参加確定の連絡をいたします。

応募方法
 募集要項の参加申込書に必要事項を記入の上、FAXにてお送りいただくか、WEBで記入し、お申し込みください。

■事業主体：石垣市立南ぬ島児童遊園地 ■実施団体：株式会社南ぬ島旅行社、一般社団法人しまぬ島

50万円の
渡航費助成制度

詳細は、石垣市のWEBサイトをご確認ください

<https://goo.gl/x3ISMD>

保育士限定移住体験ツアー

第1回目：平成29年11月30日(木)～12月2日(土)

参加者：3組3名(女性3名)

第2回目：平成29年12月21日(木)～12月23日(土)

参加者：5組5名(男性1名、女性4名)

～移住者と地域をつなぐネットワークの構築～

○移住コンシェルジュの養成

地域の世話役養成塾(沖縄県主催)の研修へ派遣

⇒平成28年度⇒4名(公募市民)

⇒平成29年度⇒0名

○移住者受入体制(地域のネットワークづくり)の構築

⇒平成29年度 組織体制構築について未整備

○移住者支援組織(NPO法人等)の設置

⇒平成29年度 設置に向けて調整中

～移住やその後の仕事・住まいの支援～

○空き家バンクの創設

石垣市 空き家バンク制度 実施のお知らせ

みなさんの登録お待ちしております!

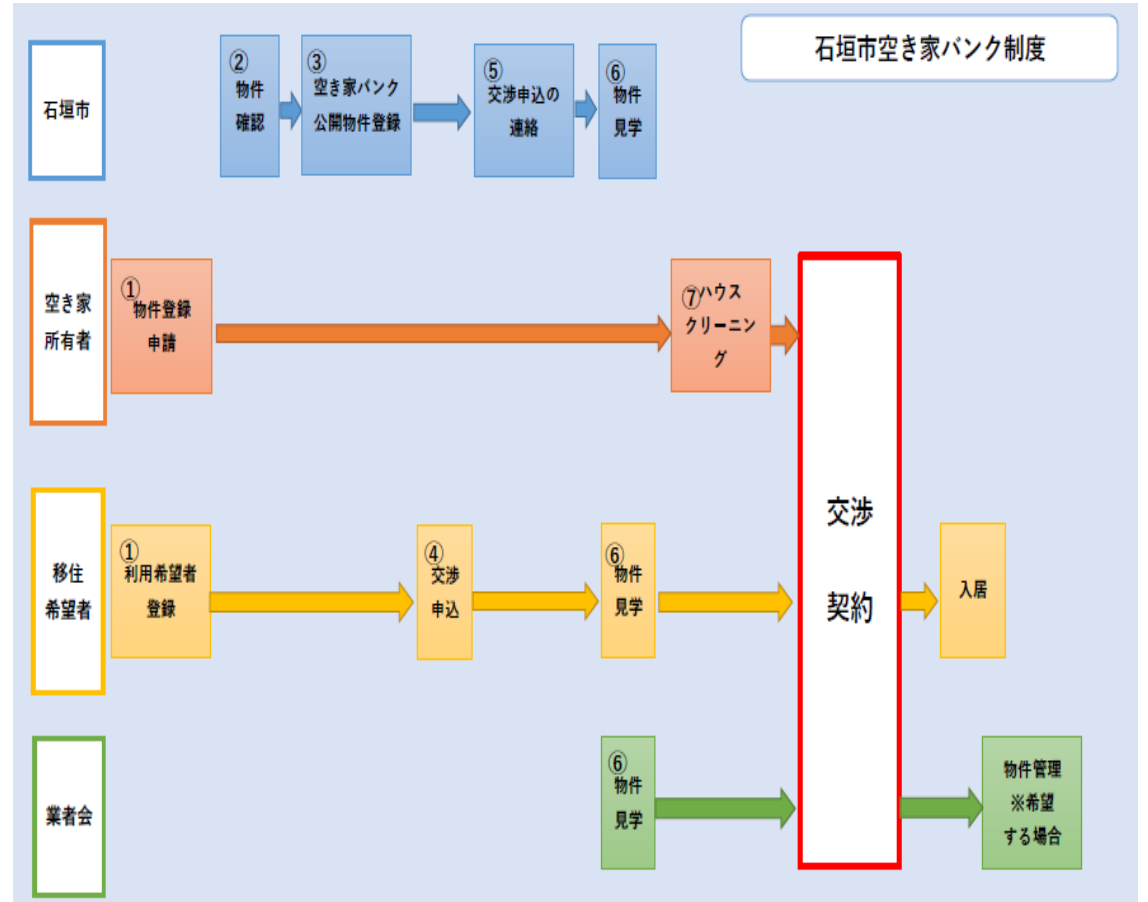
空き家バンクは、各自治体が自分たちの地域の人口を増やすために、その地域にある「空き家」を賃貸(又は売買)として紹介(活用)する仕組みをいい、全国の多くの市町村で実施されています。

石垣市では「石垣市空き家バンク補助金交付要綱」に基づき、改修費用の一部を負担します。要件・金額は以下のとおりです。

対象地域…北部(星野、伊野田、大野、伊原間、明石、久字良、平久保、平野、吉野) 東部(白保、大里) 中部(於茂登、三和、川原)

空き家バンク補助金制度について

- 石垣市空き家バンクに登録した物件であること。
- 補助金交付年度から3年間移住促進のために活用すること。
- 補助額は、改修費用の10%とし、上限額は50万円とする。
- 補助金の交付は、同一物件について一回限りとする。



○土地の利活用に関する調査・検討

⇒平成29年度 農業振興地域内の土地に関する調査実施中

○遊休農地の利活用に関する調査・検討

⇒平成29年度 農地利用状況調査実施中

～専門性を有する人材の移住・定住支援～

○生涯活躍のまち(石垣版CCRC)の導入

⇒候補地を選定中(市有地)

○地域おこし協力隊の導入

⇒平成29年度 2名採用(現在4名の隊員を導入)

○福祉実習生(保育士・介護士等)の受入れ支援

⇒保育施設35名、介護施設1名